

スーパーキーレス・エンジンスターターEGSシリーズ専用オプション キーレスアダプター KES-06

取付・取扱説明書



このたびは、ミツバ『キーレスアダプター KES-06』をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。お取り付けになる前に、本書を必ずお読みいただき、手順にそって正しく取り付けてください。お読みになった後も、本書は必要になった時、すぐに利用できるような大切に保管してください。

- 本製品はミツバ『スーパーキーレスKES-05』及び『エンジンスターターEGSシリーズ』等、キーレスエントリー機能を持つ製品に対応したオプションパーツです。単品のご使用はできません。
- ミツバ『スーパーキーレスKES-05』を取り付ける際、本製品が必要となる車種にご使用ください。詳細は店頭の『スーパーキーレス適応車種一覧表』でご確認ください。
- ミツバ『エンジンスターターEGSシリーズ』と接続すると、エンジンスターターのリモコンでドアのロック/アンロックが可能となります。本製品の取り付け可能車種は店頭の『エンジンスターターEGSシリーズ専用・適応車種一覧表』でご確認ください。
- 本製品を譲渡される場合や別のお車に取り付け直す場合も、本書を必ず製品に付帯させ、お使いになる方がいつでも見られるようにしてください。
- 取り付けには専門知識が必要です。お取り付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

1. 安全上の注意事項

記号と意味は次のようになっております。

- 警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを意味します。また、法律に違反することを意味します。
- 注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定されることを意味します。また、製品を損傷、故障させる恐れがあることを意味します。

ここでは、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- 警告**
 - 本製品の取り付けは、『スーパーキーレス適応車種一覧表』『エンジンスターターEGSシリーズ専用・適応車種一覧表』に記載されていない車種への取り付けは行わないでください。製品や車両故障の原因となります。
 - 取り付けには専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店または専門業者での取り付けをお奨めします。不確実な取り付けは製品や車両の故障及び事故の原因となります。
 - 本製品の取り付けは、本書の『取付・取扱説明書』に従って行ってください。正しい手順が守られなかった場合、製品や車両の故障及び事故の原因となります。
- 注意**
 - 本製品は、ミツバ『スーパーキーレスKES-05』及び『エンジンスターターEGSシリーズ』専用です。他の製品への使用、または単品で使用しないでください。製品の故障、火災の原因となります。
 - 本製品の分解・塗装・改造は行わないでください。故障の原因となります。

2. 取り付け上の注意事項

- 警告**
 - アダプターハーネスの赤コード(常時電源線)の配線は、車両側のドアロックアクチュエーター電源線以外の場所に配線を行わないでください。車両のヒューズ切れや事故の原因となります。
 - 本製品は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けしないでください。事故の原因となります。
 - 配線類が可動部やカバー等に挟み込まれないようにしてください。断線やショートの原因となり、製品や車の故障、火災の原因となります。
 - ハーネス類はステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近に配線しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
- 注意**
 - 用途以外には使用しないでください。また、24V/12V変換器(DC-DC変換器)を使用して取り付けしないでください。製品故障や誤作動の原因となります。
 - 接続の確認作業及び動作確認やテスターで電圧を確認する場合は、バッテリーケーブルのマイナス端子を外して作業を行ってください。外さずに作業すると、配線がショートして火災・故障の原因となります。
 - 付属のエレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックしてください。エレクトロタップの金属部分が車体の金属部分に接触すると、ショートして火災・故障の原因となります。
 - アダプター本体は、車室内に雨水等がかかる場所やエアコンの吹き出し口付近へは取り付けしないでください。高温になったり、結露の恐れがあり、ショートして火災・故障の原因となります。

●取り付け工具について

ドライバー・プライヤー・ニッパ・スパナ・アナログ式テスター(検電ランプは使用不可)等。工具は本製品には同梱されていないので、別途ご用意ください。

- 注意**
 - デジタル式テスターをご使用になりますと、ドアロックアクチュエーターの出力を検出できません。
 - 検電ランプをご使用になりますと、車両の回路破損等、故障の原因となりますので、必ずテスターをご使用ください。

●エレクトロタップの接続方法

- ①車両側の接続コードを通す
- ②本品のコードを入れる
- ③仮止めをする
- ④プライヤー等で金具を押し込む
- ⑤カバーをする

3. 使用上の注意事項

●ミツバ『スーパーキーレスKES-05』の場合

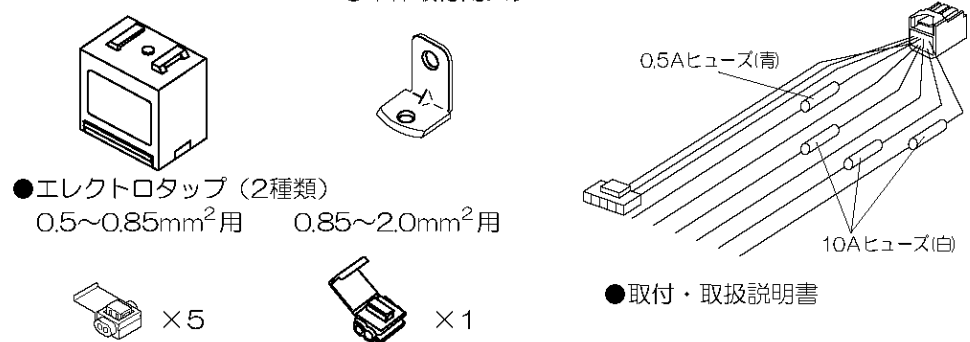
- リモコンの電池の消耗や万一の故障等に備えて、車から離れる際はエンジンキーを常時ご携帯ください。
 - エンジン駆動中はオートモードは動きません。マニュアル操作でご使用ください。
 - 車種によってはエンジンキー及び純正キーレスでロックした場合、車両のセキュリティー機能が働くことにより、ミツバ製品のリモコンでアンロックできなくなる場合があります。その際は、エンジンキーまたは純正キーレスでアンロックしてください。
 - オートモード設定時、車内にリモコンを放置しないでください。車内に放置した場合、本体が電波を感知してドアがロックまたはアンロックする恐れがあります。
- ※詳細はミツバ『スーパーキーレスKES-05』の取扱説明書をご覧ください。

●ミツバ『エンジンスターターEGSシリーズ』の場合

- リモコンの電池の消耗や万一の故障等に備えて、車から離れる際はエンジンキーを常時ご携帯ください。
 - ミツバエンジンスターター以外でのエンジン駆動中は、動作しません。
 - ミツバEGシステム対応エンジンスターターのリモコン操作によるロック/アンロックの2種類の発信音は交互に発信されます。ドアがアンロック状態でアンロック信号を送った場合やドアがロック状態でロック信号を送った場合は、動作を致しません。再度、ACCボタンにて信号を送ってください。
 - 運転席ドアがロック状態で他のドアがアンロック状態のとき、車両によってはリモコンでロック操作を行っても、他のドアがロックしない場合があります。その際は、リモコンでアンロック操作を行ってからロック操作を行ってください。
 - 運転席ドアがアンロック状態で他のドアがロック状態のとき、車両によってはリモコンでアンロック操作を行っても、他のドアがアンロックしない場合があります。その際は、リモコンでロック操作を行ってからアンロック操作を行ってください。
 - 盗難警報機との同時接続はできません。
- ※詳細はミツバ『エンジンスターターEGSシリーズ』の取付・取扱説明書をご覧ください。

4. パッケージ内容

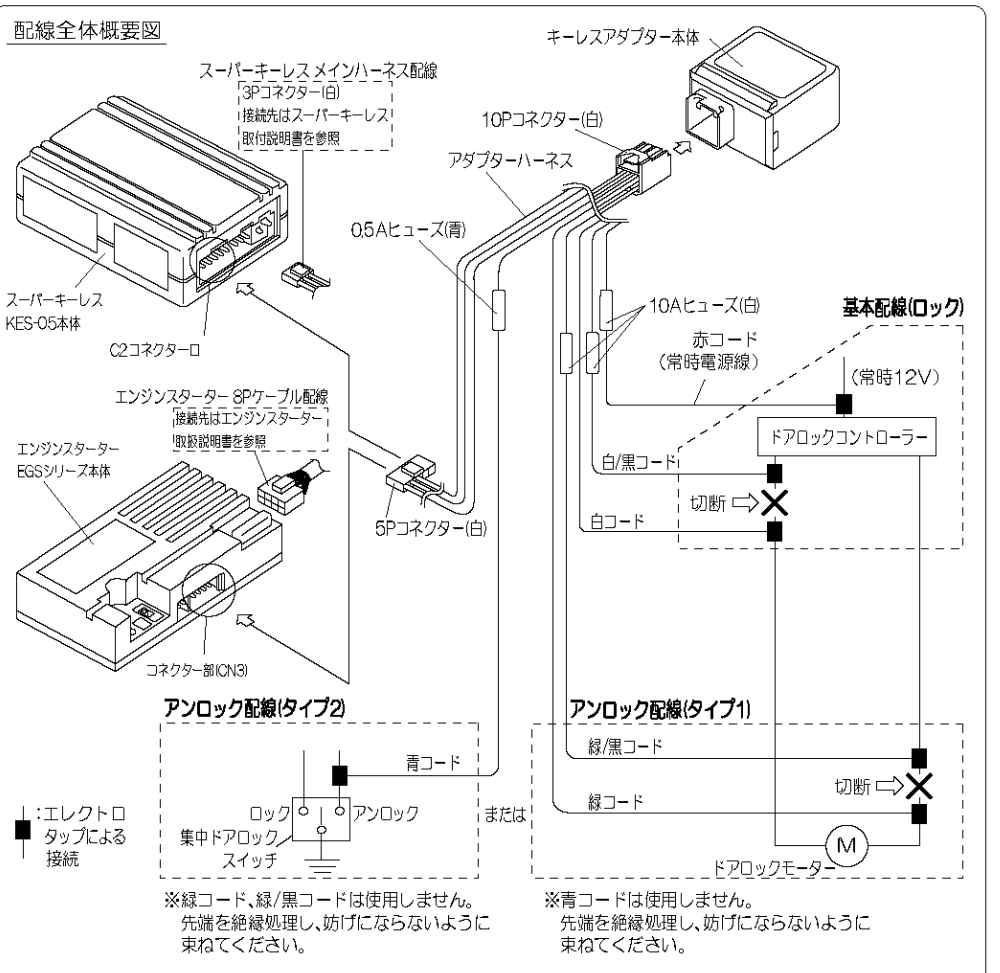
- キーレスアダプター本体
- 本体取付用ステー
- アダプターハーネス



5. 仕様

品番	KES-06
用途	自動車用のドアロック開閉の駆動装置
定格電圧	DC 12V

6. 配線全体概要図



※アンロック配線はお取り付けになる車種により異なります。配線方法はタイプ1かタイプ2のどちらかになります。配線タイプの確認は「8. キーレスアダプターKES-06の取付け作業 3 アダプターハーネス配線タイプの確認」の作業内容にそって行ってください。

- 注意** ●ヒューズを交換する際は、所定のヒューズ容量を厳守してください。所定以外のヒューズを使用されますと、製品の故障の原因となります。

7. メイン製品の取り付け作業

本製品をコントロールする下記のメイン製品どちらか一方の配線を行います。

- 『スーパーキーレスKES-05』の配線
『スーパーキーレスKES-05』の取付説明書をご覧の上、メインハーネス(3Pコネクタ)の接続まで確実に行ってください。
※『スーパーキーレスKES-05』に含まれる「ドアロックハーネス」は使用しません。
- 『エンジンスターターEGSシリーズ』の配線
『エンジンスターターEGSシリーズ』の取付・取扱説明書をご覧の上、『リモコンエンジンスターター車種別ハーネス』を用いて確実に行ってください。
※『エンジンスターター本体』は固定しないでください。

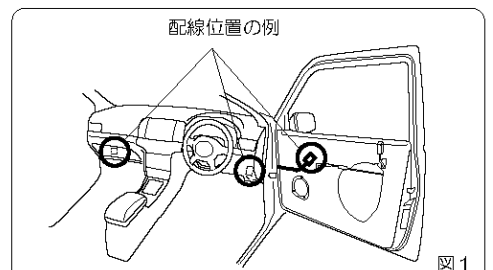
8. キーレスアダプターKES-06の取り付け作業

1 アダプターハーネスの配線先確認

配線先のコードが含まれているカバーを探します。

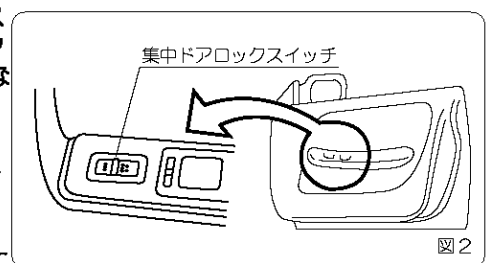
- 1 図1のような位置にあるカバーを探すため、必要に応じて周辺のカバー等を外してください。

メモ 配線位置は「車種別情報」でご確認ください。



- 2 カバーを外すことで、純正キーレスエントリー、あるいは集中ドアロックスイッチ(図2)を操作しても動作しなくなるカバーを探します。

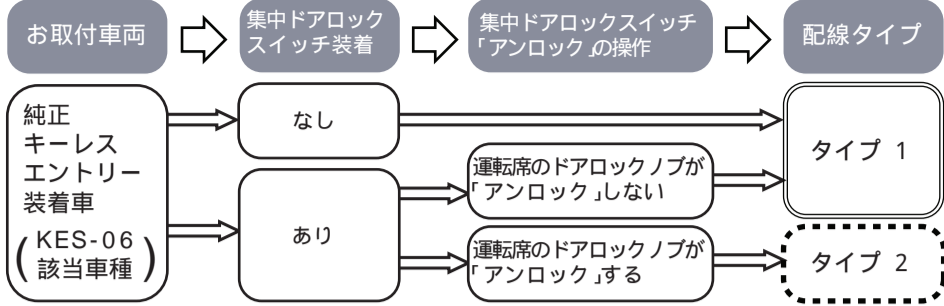
注意 ドアを開けた状態では、集中ドアロックが動作しない車両があります。必ずカバーを外す前に動作することを確認してください。



- 3 一旦、外したカバーを接続してください。この時点では、カバー等は外したままにしておいてください。

2 アダプターハーネス配線タイプの確認

(1) お取り付けになる車両で下記の操作を行い、アンロック配線タイプを確認してください。



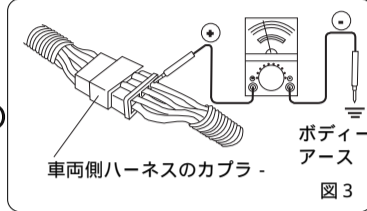
(2) 配線タイプを確認したら下表に従って配線してください。

タイプ 1	アダプターハーネスの配線を ③(2) まで行ったら、③(3)-1 へお進みください。 ③(3)-1 で緑コード・緑/黒コードを接続します。 青コードの配線は行いません。
タイプ 2	アダプターハーネスの配線を ③(2) まで行ったら、③(3)-2 へお進みください。 ③(3)-2 で青コードを接続します。 緑コード・緑/黒コードの配線は行いません。

3 アダプターハーネスの配線方法

(1) 赤コード(常時電源線)の接続

- ステップ 1** ①で探したカブラー、または周囲のコードの中からドアロックアクチュエーターの電源線を探します。(図 3)
テスターを電圧モード(V)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、常時12(V)付近を示すコードを探します。



警告 アダプターハーネスの赤コード(常時電源線)の配線は、車両側のドアロックアクチュエーター電源線以外の場所に配線を行わないでください。車両のヒューズ切れや事故の原因となります。(配線先についてご不明な点は、当社ユーザーサービス係までお問い合わせください。)

- ステップ 2** 配線先を確認したら、そのコードに赤コードを付属のエレクトロタップで接続します。
注意 エレクトロタップは接続する先のコードの太さに適合するエレクトロタップを使用してください。0.35~0.85mm²のコードへの接続の場合:赤色エレクトロタップを使用してください。0.85~2.0mm²のコードへの接続の場合:茶色エレクトロタップを使用してください。

(2) 白コード・白/黒コード(ロック系統線)の接続(図4または図5)

- ステップ 1** ①で探したカブラーの中から配線先コードを探します。
テスターを電圧モード(V)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、通常は0(V)を示し、純正キーレスエントリーのリモコンスイッチで「LOCK」操作したとき、12(V)付近を示すコードを探します。配線先が運転席のドアロックアクチュエーターのみとなるコードを探してください。

- ステップ 2** 配線先を確認したら、そのコードを切断します。
注意 次のステップでは、付属のエレクトロタップ(赤)を使い白コード・白/黒コードを切断したコードの両端にそれぞれ接続します。コードを切断するときは、エレクトロタップで接続する長さを確保して切断位置を決めてください。(必要に応じて接続先のチューブやテープを剥がしてください。)

- ステップ 3** 切断したコードの片側に白/黒コード(10Aヒューズ付きコード)を接続します。
テスターを電圧モード(V)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、通常は0(V)を示し、純正キーレスエントリーのリモコンスイッチで「LOCK」操作したとき、12(V)付近を示すコードを探します。
で確認したコードに白/黒コードを付属のエレクトロタップ(赤)で接続します。
注意 誤った接続を行うとショートや火災の原因となります。

- ステップ 4** 切断したコードのもう一方に白コードを付属のエレクトロタップ(赤)で接続します。

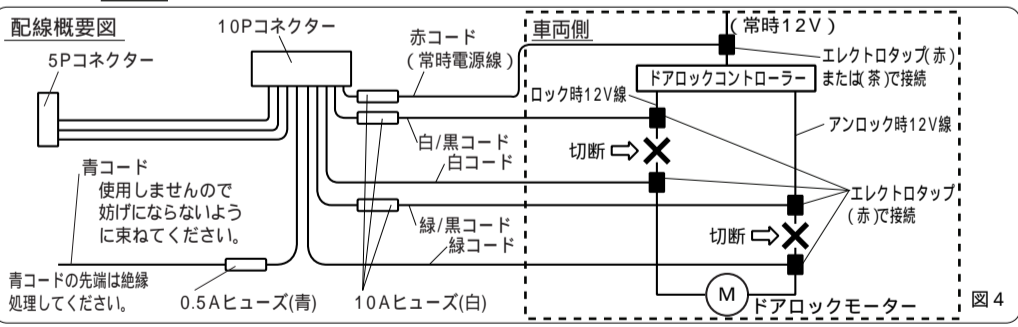
(3)-1 配線タイプ1...緑コード・緑/黒コード(アンロック系統線)の接続(図4)

- ステップ 1** ①で探したカブラーの中から配線先コードを探します。
テスターを電圧モード(V)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、通常は0(V)を示し、純正キーレスエントリーのリモコンスイッチで「UNLOCK」操作したとき、12(V)付近を示すコードを探します。配線先が運転席のドアロックアクチュエーターのみとなるコードを探してください。

- ステップ 2** 配線先を確認したら、そのコードを切断します。
注意 次のステップでは、付属のエレクトロタップ(赤)を使い緑コード・緑/黒コードを切断したコードの両端にそれぞれ接続します。コードを切断するときは、エレクトロタップで接続する長さを確保して切断位置を決めてください。(必要に応じて接続先のチューブやテープを剥がしてください。)

- ステップ 3** 切断したコードの片側に緑/黒コード(10Aヒューズ付きコード)を接続します。
テスターを電圧モード(V)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、通常は0(V)を示し、純正キーレスエントリーのリモコンスイッチで「UNLOCK」操作したとき、12(V)付近を示すコードを探します。
で確認したコードに緑/黒コードを付属のエレクトロタップ(赤)で接続します。
注意 誤った接続を行うとショートや火災の原因となります。

- ステップ 4** 切断したコードのもう一方に緑コードを付属のエレクトロタップ(赤)で接続します。
注意 青コードの末端は絶縁処理してください。

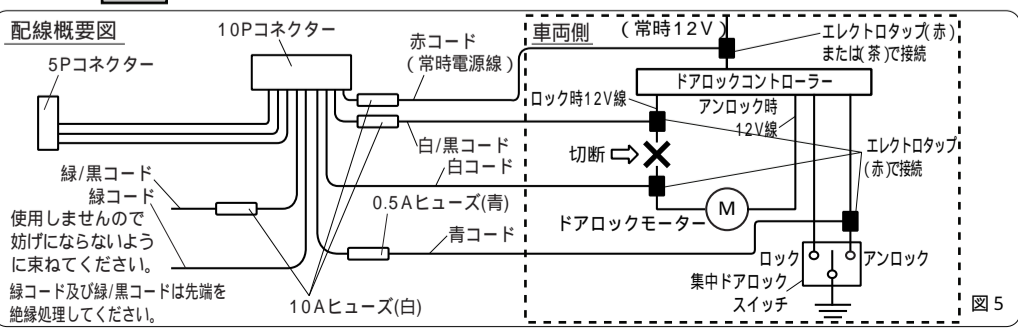


4へお進みください。

(3)-2 配線タイプ2...青コード(アンロック系統線)の接続(図5)

- ステップ 1** ①で探したカブラーの中から配線先コードを探します。
テスターを抵抗モード(Ω)にします。
エンジンキーを抜いた状態で、通常は()を示し、純正キーレスエントリーのリモコンスイッチで「UNLOCK」操作したとき、0()付近を示すコードを探します。

- ステップ 2** 配線先を確認したら、そのコードに青コードを付属のエレクトロタップ(赤)で接続します。
注意 緑コード・緑/黒コードの末端は絶縁処理してください。



4へお進みください。

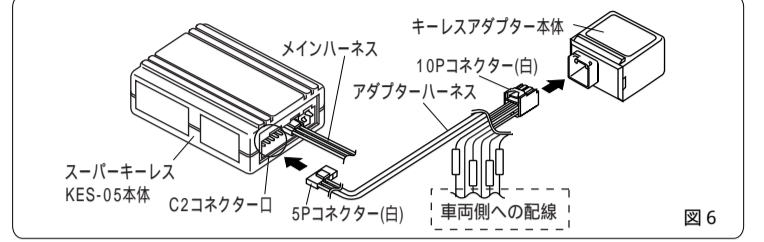
4 各製品どうしの接続

本製品を接続する製品が下記のうち、どちらに該当するか確認してください。

- ・『スーパーキーレスKES-05』 (1)へお進みください。
- ・『エンジンスタート-EGSシリーズ』 (2)へお進みください。

(1) 『スーパーキーレスKES-05』との接続(図6)

- ステップ 1** アダプターハーネスの5Pコネクタを『スーパーキーレスKES-05』本体のC2コネクタに接続します。
ステップ 2 アダプターハーネスの10Pコネクタをキーレスアダプター本体のコネクタに接続します。

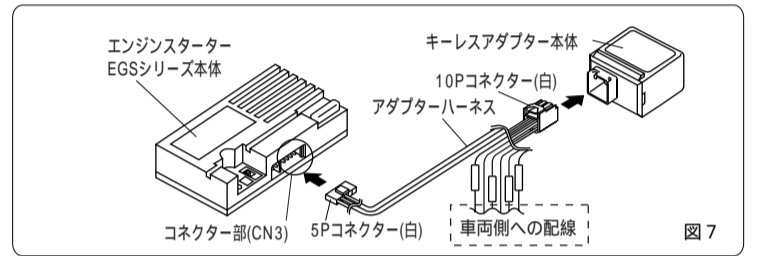


(2) 『エンジンスタート-EGSシリーズ』との接続(図7)

- ステップ 1** エンジンスタート本体のパワースイッチを一旦切って8Pケーブルを取り外し、さらにCN3・CN4コネクタに付いているリッド(フタ)を外します。

注意 エンジンスタート本体から8Pケーブルを外すと、オートマチック車の登録情報や各種設定情報(ターボタイマー等やキー学習機能)は消去されますので、再度登録する必要があります。エンジンスタート本体からリッドを外す際は、必ずパワースイッチを切って8Pケーブルを取り外してからリッドを外してください。そのまま作業すると、電源ショートし故障、発火の原因となります。リッドの取り外しには、精密ドライバー等で端から外すように取り外してください。その際ケガをしないように十分注意してください。

- ステップ 2** アダプターハーネスの5Pコネクタをエンジンスタート本体のC3コネクタに接続します。
ステップ 3 アダプターハーネスの10Pコネクタをキーレスアダプター本体のコネクタに接続します。



5 動作確認

本製品を接続する製品が下記のうち、どちらに該当するか確認してください。

- ・『スーパーキーレスKES-05』 (1)へお進みください。
- ・『エンジンスタート-EGSシリーズ』 (2)へお進みください。

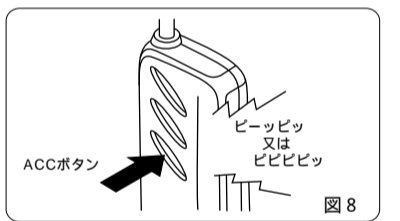
注意 この作業は配線が正しく行われているかを確認するためのものです。配線類は固定しない状態で行ってください。万一のために備えて、エンジンキーを携帯して動作確認を行ってください。

(1) 『スーパーキーレスKES-05』の動作確認

- ステップ 1** 『スーパーキーレスKES-05』の取り付け説明書 5 取り付け作業 ③ 本体の取り付け及び基本動作確認』に従って作業を行ってください。
ステップ 2 『スーパーキーレスKES-05』の取り付け説明書 5 取り付け作業 ④ 動作確認及び通信範囲の設定』に従って作業を行ってください。

(2) 『エンジンスタート-EGSシリーズ』の動作確認

ドアを閉めた状態でエンジンスタートリモコンのACCスイッチを押し、ドアロックが正常に働くことを確認してください。(図8)
このとき、リモコンのACCスイッチを押すごとにLOCK/UNLOCK信号が交互に発信されます。また、ACCスイッチを押したとき、LOCK/UNLOCK信号のどちらが発信されたかの判別は、リモコンからの確認音で行えます。

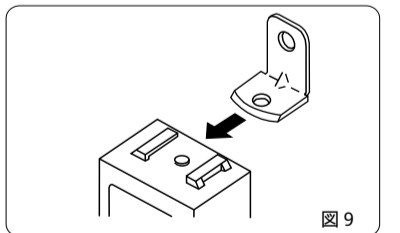


リモコン確認音	ドアロック信号
ピーッピッ	LOCK
ビビビッ	UNLOCK

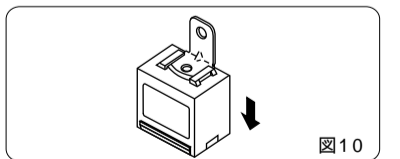
6 各製品の固定

- ステップ 1** 『スーパーキーレスKES-05』または『エンジンスタート-EGSシリーズ』の本体を固定します。
メモ 各製品の取り付け方法は、各取付・取扱説明書を参照してください。

- ステップ 2** キーレスアダプター本体へ付属のステーを取り付けます。(図9)



- ステップ 3** 本体を車室内の水のかからない、高温にならない場所にコネクタ部を下向きにして取り付けてください。(図10)
また、運転操作の邪魔にならない所へ取り付けてください。



注意 運転中の振動等で取れてしまうことのないよう、本体はしっかりと固定してください。本体は、防水構造になっていないため、車室内の雨水等がかからない場所に固定してください。エアコンの吹き出し口付近には取り付けしないでください。高温になったり、結露の恐れがあり、製品の故障の原因となります。

7 配線の整理

動作確認ができたなら、これまでに配線したハーネス類を付属の結束バンドや市販のビニールテープ等で確実に固定してください。また、外したカバー等を元の状態に戻してください。

警告 ハーネス類は、ステアリングシャフトやペダル類等の可動部付近には配線及び固定しないでください。可動部との摩擦や配線類の挟み込み等により断線やショートの原因があります。また、運転の妨げになり、事故の原因となります。配線したハーネス類は、確実に固定してください。ハーネス類が足に絡むと事故の原因となります。